



ハンガーを利用した 非接触給電

株式会社イトーキ

特許番号:第3708911号

発明の名称:吊下装置及び負荷付ハンガー

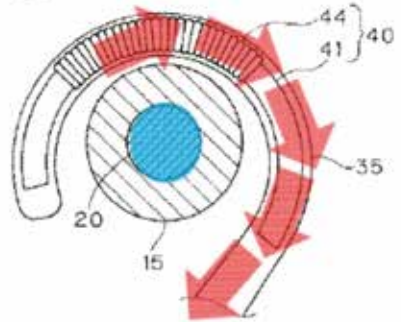
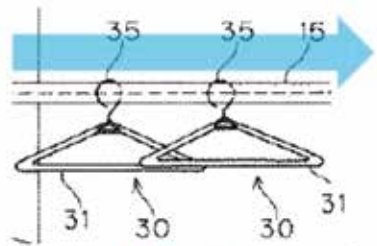
特許技術の概要

電源側を一本の線(ハンガーポール)で構成し、内部の給電線に電流を流すと、磁束の変化によりハンガー内のコイルに誘導電流が生じ、ハンガーポールから非接触でハンガーへと給電が可能となる技術。いわゆる衣類用のハンガーのようなものでなくとも、吊り下げを支持するための部位をもった給電側装置(例えばバーのようなもの)と、そこに吊り下げる受電側装置(フック)とがペアになっていればよい。

【技術のポイント】

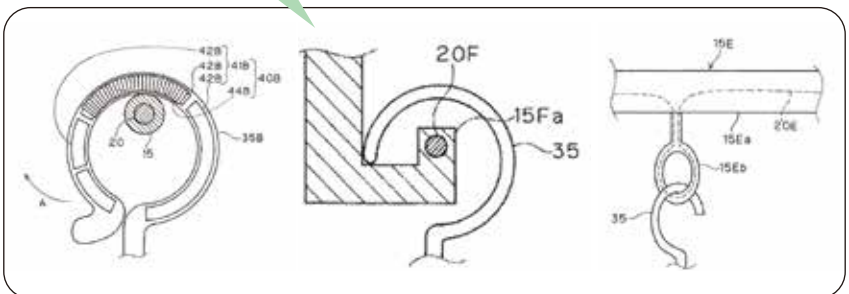
- ①線上のどのポイントからでも電力を取り出し可能
- ②ハンガーの吊り下げの着脱によるオン/オフが可能
- ③線上に複数のハンガーの吊り下げ配置が可能
- ④多少の位置ズレでも給電可能
- ⑤樹脂やガラスなどの障害物越しに給電可能
- ⑥水中でも漏電せずに給電可能

ハンガーバーを流れる電流



ハンガーを流れる誘導電流

さまざまな形状で
活用可能



応用例・活用アイデア

- 電源コードを利用しない送風ファンやマイナスイオン発生機能付ハンガーの製造、販売。
- コネクタ接続が不要で、場所や環境に左右されない給電ができるため、様々な機器に応用可能。